

法政大学学術機関リポジトリ  
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-07-27

坂蓮江問日記

---

サンミ時 隆承ニテ 柏ニシツク 隆葉亭

一 トモカタニシテ身の外を時舊情子 陰絶シキモ

書人江生姜不

トモカタニシテ身の外を時舊情子 陰絶シキモ

書人江生姜不

トモカタニシテ身の外を時舊情子 陰絶シキモ

書人江生姜不

トモカタニシテ身の外を時舊情子 陰絶シキモ

書人江生姜不

一 曲筆ニテ文言の如く 僧尼列士大寺の如きを尋ね

移木をとるゝノ事也と付トウト居ルワウモヨシ尋

尋

アリトハミテアハヌトヨソ聞シ物ナニ附立也

口傳

出立

着上

面初ソウニテモス 泪眼ニモシ若

一 初ハトギカケテウニ小袖ウチカクニコツシジンシル針ニテトツサト

ワロニ候ニカツク事アル也 美輪道警ち國也

一 椅ハコレ尼分カリカツク小袖トヘモシ若 シホイカツラニ候ガクニ

一 ラスクニシテ候シトモ時ツラサ

一 仕ニエヨリナキトクテハトモ時モリ行テ小袖ソウツ ウラミノ心ヤト

モ時互 便色ノ當ノ前ノエヨリモトモ時角カヌ仕事アリ

ウテセガクシ行フトミ時 小袖ソウツハ行テ 小袖ウカツリ行也

サテ粋打ノワギヘヨリテアリカクニ サテ小袖ニムカニテイム付

脚立方ノソハヘ行テツクハニ小袖ノ内ヨリ脚シノソク石ツ脚也

又シテツク引付粋カツシテ五丁 備フもモニ脚也 小袖シウチニ

行時行者ね隠ミテウツマカテ五アドル  
ダラフ也マラクシソロシノシヤホリヤトミケテ松林ナリノ仕  
事遠登ノ心した去おま運セリ

# 一田村一西(いにしへ)の本集院の方御事の事ニモアル

一田村も物語やと付上ツミ

月ノムラ

アス

人

アス

一西(いにしへ)の事ニモアス  
一かをよ、ゆるめもラスハアゲス  
一麻持モニサモラ

一休(ひゆ)モニサモラ

月

アス

人

アス

# 一通鑑

一通鑑モニサモラ

一宮主(みやこぬし)モニサモラ

一さきの(けいの)モニサモラ

一サトハキヨ(サトハキヨ)モニサモラ

一西(いにしへ)モニサモラ

源氏傳卷

一 宮ノ内ノ御子と云侍一回り廻ニヨシ西方ニハヨモ但度敷ノハヨモ  
一 トアラミ合ノアノハトニ時ジカム 行者布施テアツモアツモヒテ時ウカトヒ  
一 宙ノ申ル所神トモナシノ時 一回りアリ 寒也ノ柱タムトモ時カ四  
一 极サヒテ曲アノル スハシカニ ほのの寒露クルシと云侍ワクハテ巻カセドモ  
一 桧木葉ノト吟ニテ立キリ 二重六ノテ一重八扇子ニスヨシ さすだノギニカド  
一 侍目ニタスルヤウニ柱アソヘ行廻 梅枝ノ白ヒニツタルト云時扇わキリ  
一 兵主カラトミ附肩シギトクヨニ也 畫障ノ薄セハ幟コトサラニニドトケ  
一 胸肩シ當ヘヨシ 電ノ前ト云時一回ヘヨリアリ リキノ浮橋ワガ原リト  
一 時寐起ヌカニ先一を行一回ル也 而無ヤ事事は夜坐ト云時西シニハ 墓竹をレ  
一 お廟リ才モアリハ其ノ室や朝朝野ノ音ト云時東シルタヒシタヒトハト云附  
一 西ニシニ里ハ尋ノ浮橋ト云時カカリト行一回ルテ仕納ヘトカ  
一 斗リノ帝ハ帝ノ心トハ心をヒ因もノアホれト室のみノアホレト室のみノアホレ  
一 カリニ合リ身<sup>シムカ</sup>前<sup>アヘニ</sup>走<sup>カスカ</sup>ト行<sup>カム</sup>テ流時カルモアリ 大略<sup>カシマ</sup>トヨシニ年をアリ接  
一 令ミアリ 礼柏子ノ足キーナキ走<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>出場<sup>カミシタ</sup>ト時元<sup>カシマ</sup>ハ心アリ<sup>シテ</sup>礼<sup>カスカ</sup>ト特事<sup>カシマ</sup>の事<sup>カスカ</sup>ト而ニモアリ<sup>シテ</sup>ハ  
一 大ツラシ<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>禮<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>前<sup>アヘニ</sup>走<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>アリテ<sup>シテ</sup>リ其時太鼓ウシラウシ<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>ハカニシ<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>ツコクテツコク<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>コツクム<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>アリ

裡

一 龍之書 一 龍ノ書ナフノ招ナリリイアモウラガトヨシナリナヤラサキクスヤクニ  
一 カリナハ前<sup>アヘニ</sup>走<sup>カスカ</sup>ト行<sup>カム</sup>テ流時カルモアリ 大略<sup>カシマ</sup>トヨシニ年をアリ接  
一 時元<sup>カシマ</sup>ハ心アリ<sup>シテ</sup>礼<sup>カスカ</sup>ト特事<sup>カシマ</sup>の事<sup>カスカ</sup>ト而ニモアリ<sup>シテ</sup>ハ  
一 大ツラシ<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>禮<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>前<sup>アヘニ</sup>走<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>アリテ<sup>シテ</sup>リ其時太鼓ウシラウシ<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>ハカニシ<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>ツコクテツコク<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>コツクム<sup>カスカ</sup>ト<sup>シテ</sup>アリ

ソノ付の義小粒石丸イのしそコイアヒタハカヨリナ

一札ノ中ニ在シヨキアスナリノ後取カシラヲヨシラヒニ取ノ當ル事、モアリ不取回

二三ヲ失候ニテ、此物ノニフ路ニ  
亂失ソシテ、此物ノニフ路ニ

一時、余子ノミナシトモ時立古ラ勝ノ方リタム、舟を揚ナリニ病ナリ、舟を揚ナツツナリ

ト時、舟ノ波ナリ勝ハ本船ミシウツナリ、ソシクム時ハ船ホイカニモコセヤカニ船子ヨシ

一札中毛ノカヘ時ハ本船ミシウツナリ、ソシクム時ハ船ホイカニモコセヤカニ船子ヨシ

物利、札ハ奥ナハワヨミ、イカニモカナリヤカニウキ立ヤクナヘヤヨシ是門前シテ根ニ

## 出雲ノ事ノ寺ノ佐アリ第ノ高齋ノ時出ハヨシ

一行ノゆきと云時立本ハ行ルソスルナリ

西海ノ船宿ヤクリミアツシトモ時ニテヨリ

腰シナクスレシトヨ時ニテヨリヨリテ、クシケラナシ本ハトモ時キツギヤテ目シ

付テ思合ヘ也、フジ本モ船宿トモ時啼ナリヤリケルトモ時ハシカリノ方ヘ立テ行

ス年本立テ云時泊ニテ、舟ノ方ナクサニイツクトモナウトモ時ニ面一行、今ノ因ソワシテ

云附の柳ナ瀬ノ秋風ノ音時西シミヘ、白波ノムヒ音ニレハトモ附松立ノ石ニシテ、

躊躇シナヒカラスト云時ニテ、リノ音ヨリニ而ニヤヘサニテモヘ様ノトモ時ニモシ付ヘ

御心走ノカナトモ時ニテ、リノ音ヨリニ而ニヤヘサニテモヘ様ノトモ時ニモシ付ヘ

行ルサノヘ板ニカリトモ時立ヘム足ニテ、フミシサムヘ腰ヨリヤラテフトモ時屏

ニテ、船アトヘルギリミシテ、左ノキシ別ヘとヤウシ風トモ附、舟シヒロケキトニツアツハ

船帆ト人ミハナシントモ時泊ニテ、ツラウ也、西ニカラムラ月シニシハトモ時西ニルイサヘ、

云時西シニツ付招ノ而仕は施傳ヒ立附、舟本モシムル舟ヨリナツバトニテ、物オツシ

エテ、ツラウ也、本サリジニアシトモ時泊ヘ、船ノミナツトモ時屏カナテ能作、カニシテ、ヨリノトモ

船ノ材立ツラウ本サリジニアシトモ時泊ヘ、船ノミナツトモ時屏カナテ能作、カニシテ、ヨリノトモ

トモ時泊ヘ、船ノミナツトモ時屏カナテ能作、カニシテ、ヨリノトモ

重高へ出南カケテニラウツノハウニホトヨ時大ノ方ヘリテヒサラツノモモナリヤトモ用  
カノ筋ニテ協シサヌル也ノチリノは事ノ如ニ詳ハ矣ナトモ附立念ミクシノトニ時計  
入シカニシテニ若ヒテハ二年余アリテハ三四年也

通小町

古事

本邦ノ小町

行到タリ

鳥取ノ河

山祖母

一物ハ  
有ナリ

女白衣  
はちね  
病衣也

レ死差

一少くと云時ハ  
格カリヨリ也。カフロムト云時ツクハウナリ

間音ノ中 肺ノ方ミルヨシ

靈鬼モキナリトキ時啼  
モ時夜聲ト叫五

弟居多ミテモ元

一出場スウリ換ロアリ本寺也

山主  
脇大  
小

一花ツクウスヘエト云時空ヲ見ヘ  
キタシノミトモアリ  
足柏子アリ 游走ヘト云時立柏子シ踏太鼓ノ軍ノ

カニラト因時ニ力若枝シツツク

一斬ノ孔ノ星ノ星ノカクナトニ時カツツシツキアリ  
モ平テスル

一ヨシ足寒ノシテト云地ノ時肺シ懸

一シリササゲ時杖ミテウシ様一石間中  
シサスミ

一 桜山祖母ハトミ時立 枝ツリ桜へ 柳ハ緑とミ時原ニテ 五ツの桜サノ市  
サス 二花ツトミ時立 五時立シヤシ原ニテ 用アリ  
右ノ肩ニテ 二花ツリスル 高ニテ 三時立シヤクカサス ハラミ社ニヨシ  
トモ附ナリ 五時立シヤクカスマラニカムノリナヘ 二テ キトミ時立シ  
二 フチツ  
山メアリトミ時立ラサレ 枝ツリ

鶴

蓮蕉

采女

二  
人  
辨

羊野家

松葉

一 クモキニカリ思ひてト時啼サテをす一ツノチ脚ヲ足へ  
カツリキアラナシテキテ

一 フクシモアリヌアリスミテトキ時有ムハシキモアリ

一 秋ハ枯ムノヤナリトミ時ツクハフ

# 危居古

一船棧たもツあら舟モツ

雲をさサウエイ  
雲カ江往ト橋アリミテニ  
木松コニツカナツシ

船白トキ

フニシトリ續也

三聲共傳聲こなヘトモ聞テ  
たゞフニシトリノハラ急也ト

鐘アケ行ク船聲トモ時鳴ナリ

佛道神行ノタタケシトモ時小袖

身ミテヲテモテモテ也

菴舟ニモトノ小袖ハモヒラガツト高時小袖ソ胸ノ方ノナツヤヘ

舟ダムドリソリノ門山レトモ時リ

時リモルズヘ

舟ニシテ

江立ニシト云時ナシリミヘイ動ニモカニアシナカニアシウラトモ時

モトヨリ捨身ノ行フツトアリハルシモト云時トシトモ時アシヘ

メシヘ体リニツナフトモ時立奉ヘ志空廣時ノモトモ時五四ハ

舟ニタシガリ度

ナツトリカニ足リ船トモ時崩ソリカス

謁難シツラハ時モタツリ揚ヘ席ヨリサナリビズヘ  
テイトウト云時モワシテカヘル

八鶴

寶盛

真

一セイカハルガニテフトモホス格ハリヨリ風出ス ニヤク一至マ行カ  
一墨モノ三ナテ作ト云時祚ム カツトヘト云時一至ニ至後メノ富ツ  
モトトヨシカラス云時モロムカウヨシ 重荷後竹ト云風トヨ時ツクシアツル  
一 アキシタカリテ多時立左ル アリ  
一樹玉葉萬々リタヒラク者寒リ御行テは時一至ニ至行シ怪過ノ蓋カツシタヒ  
令ミリノ御生モトと云時モ アリ 有モと改モ歎トと云時モ  
雪ト アリ 玉花ヤと云時祚ム 全ツアリノニヤカトモ時本カノカナリ  
シス 宮ヤウラカワヌ法ノト音聲 カツシタヒ アリ 宮ヤ一念法化佛ト曲一四  
勝カクル アモアス頭ソ持ド多情也 柳ノ葉ノ松タニト音時本ノ全  
トイシラフ也 カミシナツワリ 音時カミシナツニテナツルヨシツキリ カツシタヒ  
ト音時ツクハイテ有テニツツルジテ有テノ音ヘヤクル也 玉天ハラレ

ト主時たゞ回 モトノウニテト主時  
西夷 シナニテト主時 言 ヒトニテト主時 駕 カミリ ね ニテ  
宿 クニツカサ 駕 カミリ シツマーナ ツクハラ 又言駕 シツミル 駕 カミリ トアカル  
未 モト ト主時 東方 カシミ 以 ヒ 西國 シトモト主時 小 コト 駕 カミリ シミル 駕 カミリ トアカル  
シカヘ シカヘ ト主時 東方 カシミ 未 モト ト主時 東方 カシミ トアカル  
シスナリ 名シト國ノキタニケト主時 小 コト 方 カシミ トアカル サシナ セシナ トアカル  
歸 カミリ 政 シテ 番 ト カミリ トアカル トアカル トアカル トアカル  
主 モト トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル  
アツセイハト トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル  
宿 クニツカサ 駕 カミリ シツマーナ トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル  
宿 クニツカサ 駕 カミリ シツマーナ トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル  
宿 クニツカサ 駕 カミリ シツマーナ トアカル トアカル トアカル トアカル トアカル

# 忠教

源

平

王  
故  
集